

## 産業廃棄物処理計画書

平成 29 年 6 月 28 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 新潟県長岡市北陽1丁目53-27

氏名 株式会社ユアテック  
中越営業所 所長 笹口 紀吉

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0258-24-9800

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社ユアテック 中越営業所
事業場の所在地	新潟県長岡市北陽1丁目53-27
計画期間	平成 30 年 4 月 1 日 から 平成 31 年 3 月 31 日 まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	設備工事業
② 事業の規模	3,904,212,491
③ 従業員数	70名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"><li>別紙 産業廃棄物処理フロー</li></ul>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・ 別紙 産廃物適正処理体制(組織体系図).....別表1
- ・ 別紙 産廃物処理連絡会議体制図.....別表2
- ・ 別紙 産廃物適正処理体制(報告体系図).....別表3

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度 ( 29 年度 ) 実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラスくず・陶磁器	廃プラスチック	金属くず	混合(安定型)	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	排出量	1,321.22 t	1,151.58 t	20.76 t	20.21 t	26.52 t	5.07 t	0.11 t	31.79 t
② 計画	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型含む)	廃油		
	排出量	2.27 t	40.26 t	1.40 t	13.75 t	17.99 t	0.62 t		
(これまでに実施した取組)									
特になし									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラスくず・陶磁器	廃プラスチック	金属くず	混合(安定型)	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	排出量	1,255.15 t	1,094.00 t	19.72 t	19.20 t	25.19 t	4.81 t	0.10 t	30.20 t
② 計画	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型含む)	廃油		
	排出量	2.15 t	38.24 t	1.33 t	13.06 t	17.09 t	0.58 t		
(今後実施する予定の計画)									
産業廃棄物処理業者による適正処理の実施									

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	特になし								
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)								
	産業廃棄物処理業者による適正処理の実施								

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラスくず・陶磁器	廃プラスチック	金属くず	混合（安定型）	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
② 計画	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合（管理型含む）	廃油		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
（これまでに実施した取組）									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラスくず・陶磁器	廃プラスチック	金属くず	混合（安定型）	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
② 計画	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合（管理型含む）	廃油		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
（今後実施する予定の計画）									

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラスくず・陶磁器	廃プラスチック	金属くず	混合（安定型）	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
② 計画	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合（管理型含む）	廃油		
① 現状	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
（これまでに実施した取組）									
【目標】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラスくず・陶磁器	廃プラスチック	金属くず	混合（安定型）	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
② 計画	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合（管理型含む）	廃油		
① 現状	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
（今後実施する予定の計画）									

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

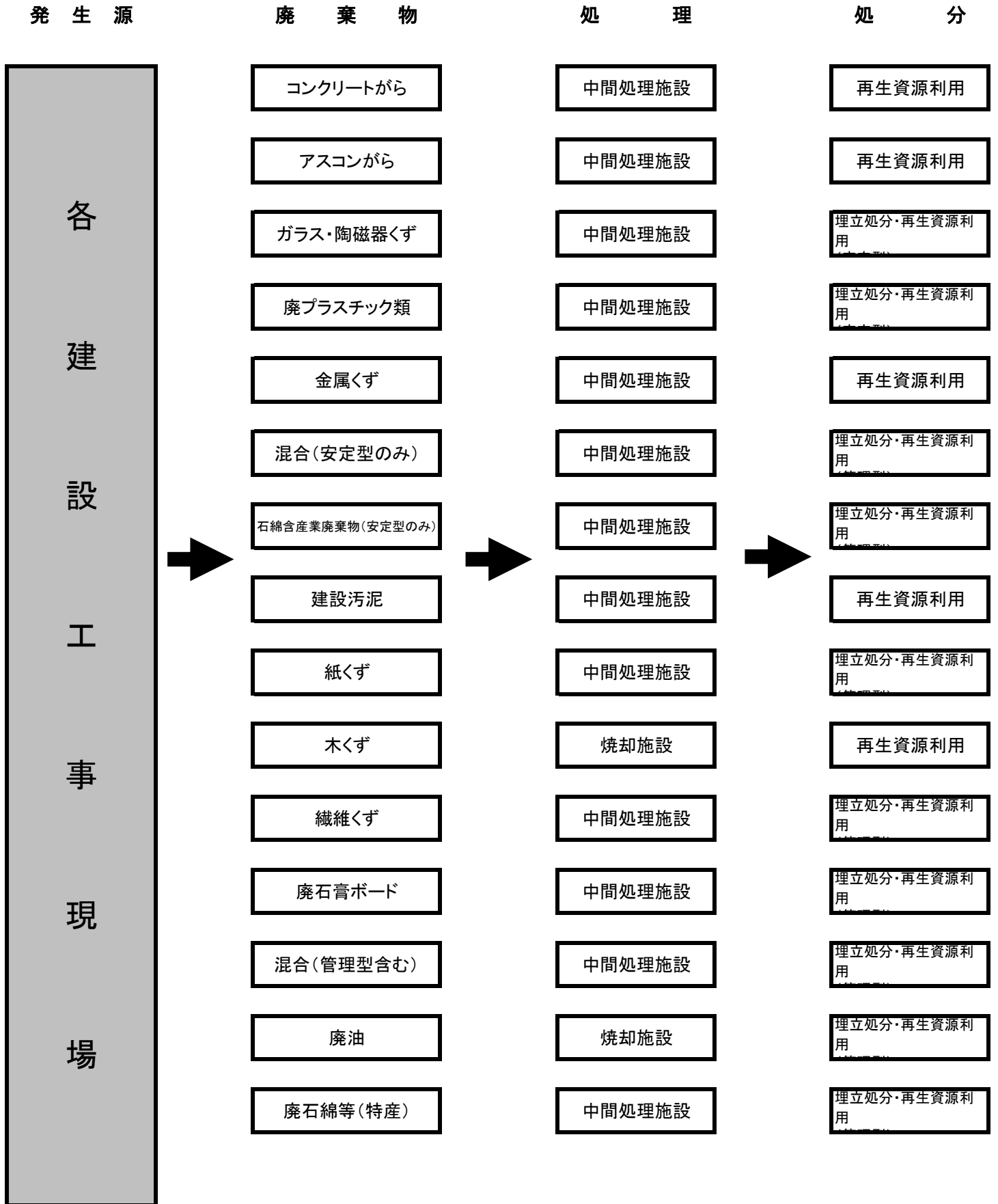
【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラスくず・陶磁器	廃プラスチック	金属くず	混合（安定型）	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合（管理型含む）	廃油		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラスくず・陶磁器	廃プラスチック	金属くず	混合（安定型）	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合（管理型含む）	廃油		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t
(今後実施する予定の計画)									

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（29年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラスくず・陶磁器	廃プラスチック	金属くず	混合（安定型）	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥
	全処理委託量	1,321.22 t	1,151.58 t	20.76 t	20.21 t	26.52 t	5.07 t	0.11 t	31.79 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1,321.22 t	1,151.58 t	20.76 t	20.21 t	26.52 t	5.07 t	0.11 t	31.79 t
	認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合（管理型含む）	廃油		
	全処理委託量	2.27 t	40.26 t	1.40 t	13.75 t	17.99 t	0.62 t	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	再生利用業者への処理委託量	2.27 t	40.26 t	1.40 t	13.75 t	17.99 t	0.62 t	t	t
認定熱回収業者への処理委託料	t	t	t	t	t	t	t	t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	
(これまでに実施した取組)									

【目標】											
① 計画	産業廃棄物の種類	コンクリートがら	アスコンがら	ガラスくず・陶磁器	廃プラスチック	金属くず	混合(安定型)	石綿含有産業廃棄物	建設汚泥		
	全処理委託量	1,255.15 t	1,094.00 t	19.72 t	19.20 t	25.19 t	4.81 t	0.10 t	30.20 t		
	優良認定処理業者への処理委託量										
	再生利用業者への処理委託量	1,255.15 t	1,094.00 t	19.72 t	19.20 t	25.19 t	4.81 t	0.10 t	30.20 t		
	認定熱回収業者への処理委託料										
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
	産業廃棄物の種類	紙くず	木くず	繊維くず	廃石膏ボード	混合(管理型含む)	廃油				
	全処理委託量	2.15 t	38.24 t	1.33 t	13.06 t	17.09 t	0.58 t				
	優良認定処理業者への処理委託量										
	再生利用業者への処理委託量	2.15 t	38.24 t	1.33 t	13.06 t	17.09 t	0.58 t				
	認定熱回収業者への処理委託料										
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量										
	(今後実施する予定の取組)										
	<p>工事量によって産業廃棄物処理量は変動するものの、今後も適正処理に努める</p>										
※事務処理欄											

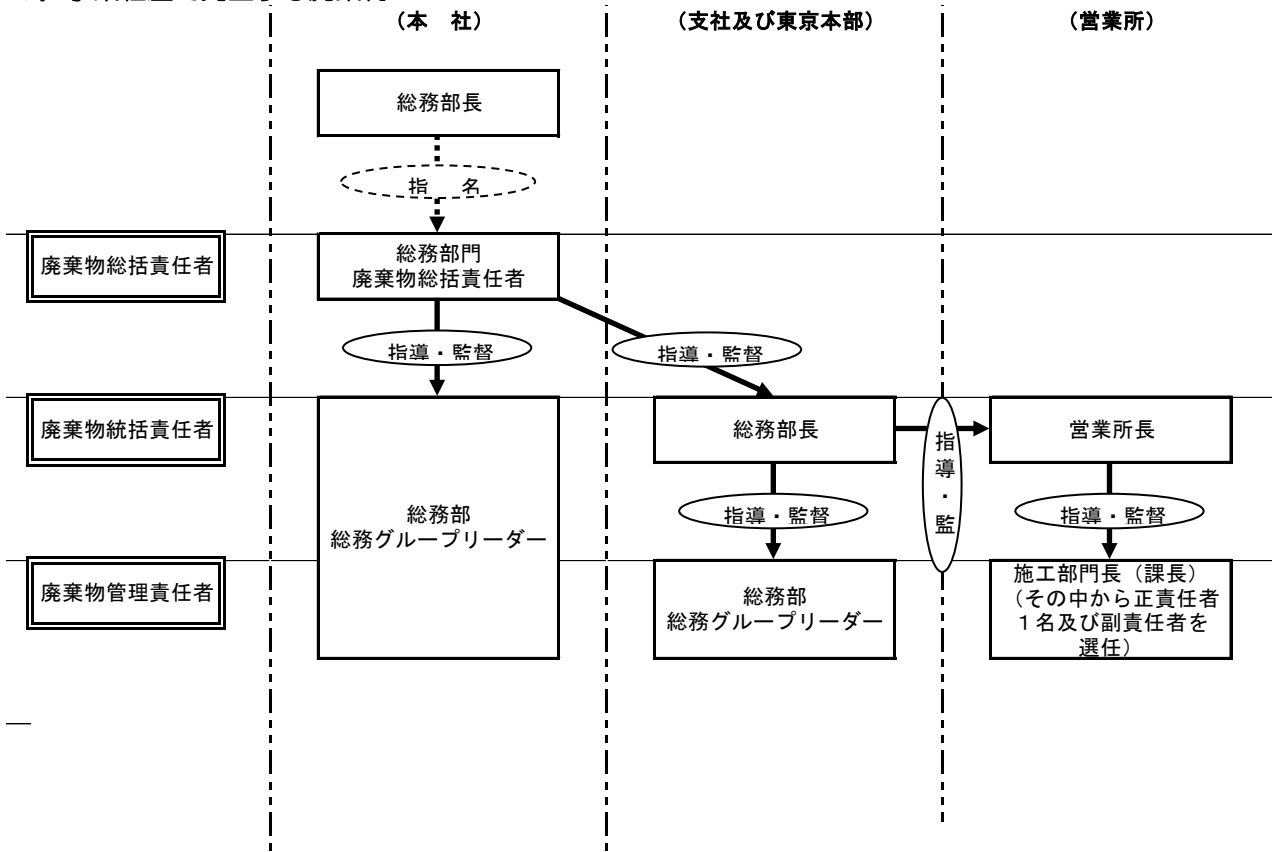
### 産業廃棄物処理フロー



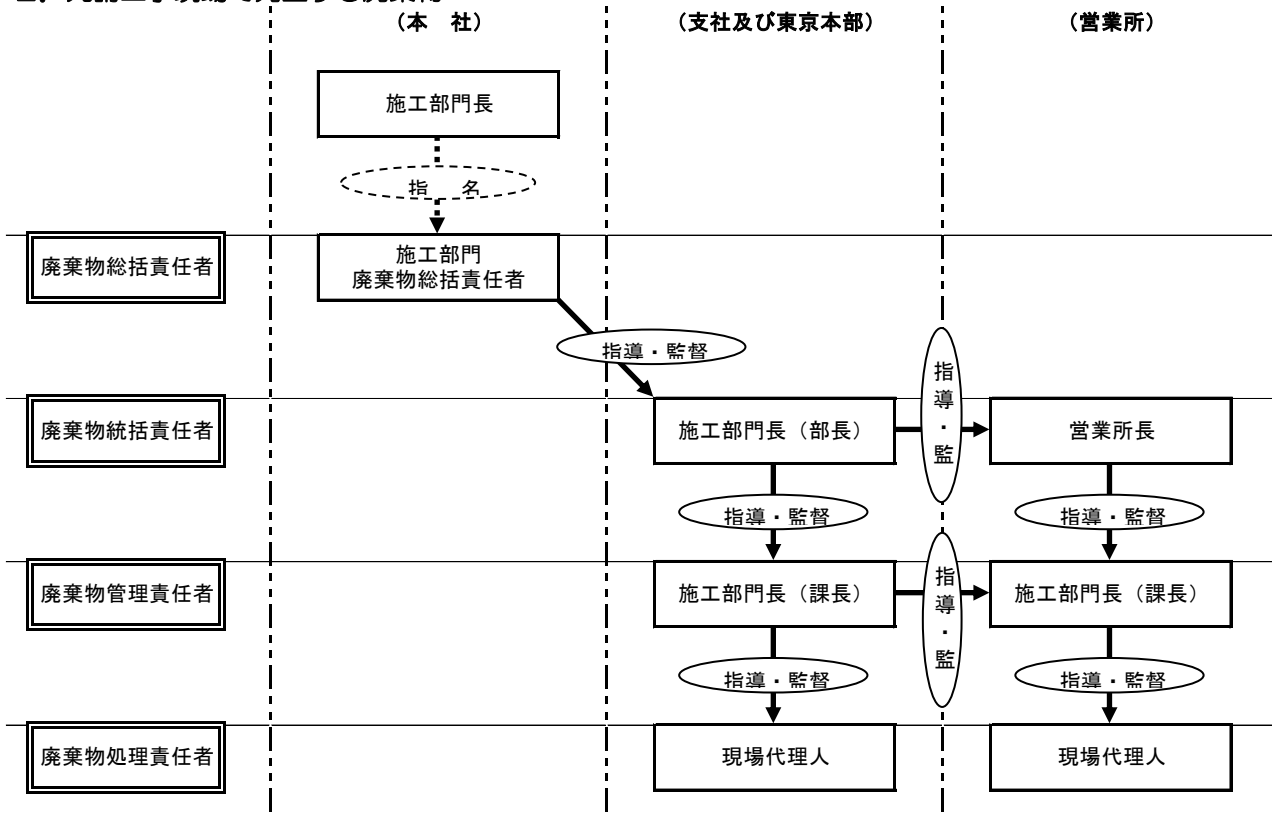
# 廃棄物適正処理体制（組織体系図）

（別表 1）

## 1. 事業社屋で発生する廃棄物



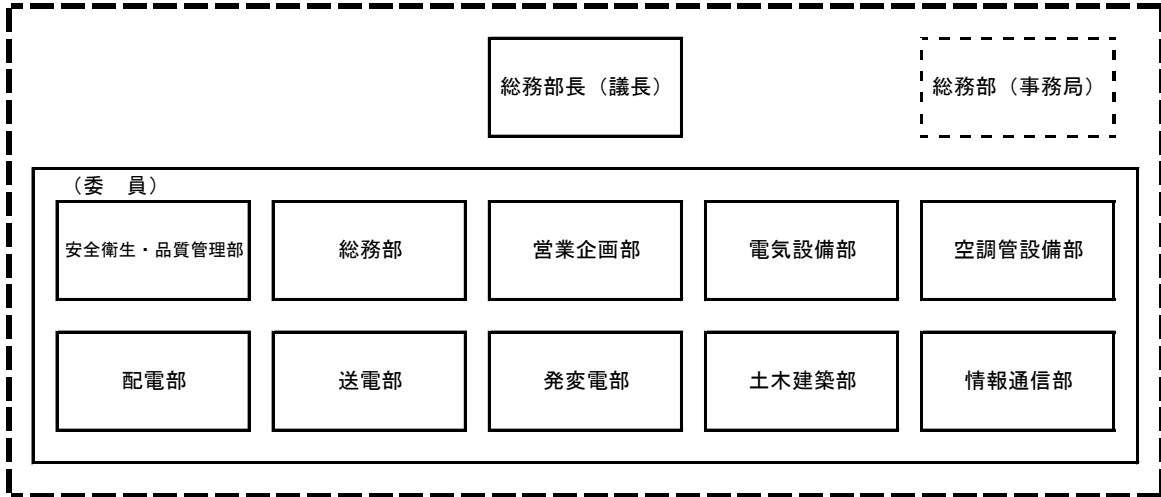
## 2. 元請工事現場で発生する廃棄物



# 廃棄物処理連絡会議体制図

(別表2)

## 1. 本社廃棄物処理連絡会議



## 2. 支社廃棄物処理連絡会議

